

小学5年生と2年生の息子

子育てに日々奮闘中！

vol.3

# 富永あけみ通信

2018年7月発行

市政報告

佐賀市議会議員  
社会市民クラブ



6月8日～29日の日程で開催された6月定例会。提出議案15議案は全て可決・承認されました。補正予算の総額は、約4億3,600万円で補正後の予算総額は、約945億7,200万円となりました。前年度同期に比べて0.3%の増額です。

## 富永あけみMEMO

暑い日々が続きますね。夏といえば花火。夜空を彩るステキな景観ですが、実は私「夜景検定2級」を持っています。

PICK UP!

## 敬老祝金が変わります

制度改革の理由として執行部より、「平均寿命の延伸に伴う敬老祝金対象者が増加し事業費や民生委員の事務量が増え、高齢者の増加に伴う高齢者福祉全体の事業費も増大している」といった説明がありました。議員からは、

カタログギフトで本当に大丈夫か、かえって民生委員の手をとらないか等の意見があり、採決でも賛否が分かれたものの、賛成多数で可決されました。

現行		
年齢	88歳	100歳以上
支給額	10,000円	30,000円を毎年



## 改正後(平成31年4月1日～)

年齢	88歳	100歳	101歳以上
支給額	カタログギフト (佐賀市の特産品)	50,000円	支給なし

※経過措置として、改正初年度(平成31年度)に支給する敬老祝金に限り、101歳の方へ20,000円を支給。



今日の富永さんち  
セミとり



写真:富永あけみ

新宿のとある公園でセミを手で捕まえていたら、都会ママ達からとても驚かれました。九州からと言ったら妙に納得されましたが、そんなもんですかね、、、

## 一般質問

### TOPIC 1 少子化対策の観点からみた不妊治療について

少子高齢化が叫ばれる中、佐賀市も「子育て支援」には色々取り組んでいます。この「子育て支援」は、子どもがいることがスタートラインとなっているように思えます。しかし、実際には、赤ちゃんが欲しくてもできないご夫婦が沢山います。不妊治療にかかる「経済的な痛み」への助成制度は本当にありがたいものです。でも、それ以上に大きいのが「心の痛み」。不妊治療と仕事の両立に悩んでいる方も多いのではないでしょうか。医療が進歩し、寿命が長くなった現在でも、出産に適した年齢は昔と変わらず、加齢によって子どもを授かりにくくなる現状があるのも事実です。

しかし、それを学校教育で習った記憶はなく、義務教育の中で何かしらの形で触れるべきだと考えます。子どもに向かた命と性の繋がり、いつまでも妊娠できるわけではないことや、卵子の数と質には限りがあること、結婚したからと言って必ず妊娠できるわけではないこと、といった情報を早い段階で提供すべきではないでしょうか。そういうことを私自身、不妊治療の経験者として発信しました。

### 不妊に悩むカップル

#### 5.5組に1組

出所：国立社会保障・人口問題研究所  
「第15回出生動向調査」

### 佐賀市の助成制度

- 対象：佐賀市に1年以上住民登録している戸籍上の夫婦
  - 対象治療：人工授精・体外受精・顕微授精
  - 所得制限：夫婦の合計所得金額 730万円未満
  - 助成金額：年度につき上限10万円  
通算5カ年度  
1回の治療につき都道府県と他市町村の助成金を差し引いた7割の額
- ※ただし、①初めて体外受精・顕微授精の申請をする人 / 上限15万円(上限に5万円上乗せ)  
②①の該当者で、治療開始時の妻の年齢が35歳未満の人 / 上限20万円(上限に10万円上乗せ)

### 富永あけみの 考え方と一問一答



#### 1 「心の痛み」への対策を

「体の痛み」は我慢できます。これをクリアしたら赤ちゃんができるかも知れないという望みがあるから。

ただ、それが叶わなかった時の落胆の差「心の痛み」の方が大きいため、その対策を要望したところ、「専門的な県の不妊専門相談センターや医療機関を紹介している」との答弁をいただきました。

#### 2 不妊治療と仕事の両立ができる環境を

企業等において不妊に対する理解を深めるため、「市報やホームページ、労政だより等で他の情報と併せて情報提供を行い、意識啓発に努める」との答弁をいただきました。

#### 3 職員への不妊治療休暇制度の導入は

自治体として導入している所もあるため、制度導入を要望したところ、「現段階での導入は難しいが、研修等にて「不妊」も含めた意識啓発と、働きやすい職場環境作りを実践していきたい」との答弁をもらいました。まずは行政側からの積極的な行動が肝心と考えます。

#### 4 学校教育でも「不妊」について触れるべきでは

「現在の学習指導要領では授業で触ることは難しい。しかし、中学校の発達段階では、性教育の講演会を行うため、講師の話の中で触れるのは可能ではないか、校長会でも話しをしていきます」との答弁をいただきました。

#### 5 社会全体として不妊に対する認識度や理解度が高まること

不妊に対する理解が深まるということによって、子育て支援として、なかなか光の当たらない影の部分に光を差し伸べられ、その結果として、少子化対策にも繋がっていくと思います。そういう社会になることを切に願っています。



## 小学校における登下校時の安全対策について

5月29日午前、何者かによって佐賀市内の小学校児童・教師に対し危害を加える旨の「予告文書」が出されるといった事案が発生しました。この件に関しては、午後になって学校から保護者へメール通達されましたが、学校によって発信時刻に時間差があり、不安に感じた保護者もいました。

このような重大な事案で緊急を要する場合には、一刻も早く保護者に通達した方が良いのでは

ないかと考えます。

また、登下校時の安全対策としては、現在も色々と取り組んでおられます。登下校時刻を保護者へメールでお知らせする「登下校システム」も学校により導入実績に差があります。統一した方がいいのではと考えます。

### 富永あけみの 考え方と一問一答



#### 1 なぜ学校ごとに 時間差があったのか

「警察の捜査の兼ね合いから警察と協議のうえ対応を考えた。今回のような大きな事案においては、今後、保護者や地域の方の不安を解消するためにも警察と協議をして検討していきたい」との答弁をいただきました。

今回は被害校区が指定されていましたが、隣接校を指定されているご家庭もおられます。その辺りも考慮した対策を要望しました。

#### 2 現在の安全対策とは

警察や交通安全指導員が行う街頭指導のほか、地域によっては自治会、見守り隊、PTA、交通安全協会、老人クラブなどからも参加をいただいているようでした。また、子ども達が身に付ける防犯ブザーも犯罪の抑止力になっています。



#### 3 「登下校システム」 導入について

H23年に校長会において話をした経緯があるそうですが、導入は学校によっての判断になったようです。希望制でもいいので、学校によって違いが出ないような情報提供の公平性を要望しました。「再度、学校やPTA協議会にシステムの情報提供を行い、検討をお願いしていきたい」との答弁をいただきました。



### 平成30年7月豪雨災害の状況

7月上旬、西日本地域を襲った集中豪雨。

佐賀市内でも避難勧告が出た地域もあり緊迫した状況が続きました。また北部地域では土砂崩れ等大きな被害も出ています。そのような中、富士町での災害ボランティアに参加しました。私たちはアスパラガスのビニールハウスに流入した土砂の撤去作業。炎天下で休憩を取りながらでしたが、かなりの重労働で各地で活動されている方々の大変さを感じたところです。対応に当たられている職員の皆さんも本当に疲れさまです。平成30年7月豪雨災害ではまだ行方不明者や避難所生活の方もおら



れ、一日も早い復興を願います。また各ご家庭でも「防災マップ」や「ハザードマップ」の再確認や、いつでも避難できる「防災グッズ」の準備など話し合いをされてみてはいかがでしょうか。



4/12 兵庫小学校入学式



168名のピッカピカの一年生が入学。  
今年の新入生は5クラスからのスタートです。

4/22 米グレーンズフォールズ市訪問団さよならパーティ



姉妹都市締結30周年を記念して訪問団が来佐されました。ダニエル・ホーク市長ご夫妻と一緒に。

4/28 連合佐賀  
「第89回佐賀県中央メーデー」



人手不足が社会問題化するなか、働くものが報われる社会をめざし訴えています。

5/13 大隈祭



早稲田大学を創設し、総理大臣を2度務めた大隈重信侯の功績をたたえる「大隈祭」に参加しました。

5/21～23 総務委員会行政視察



神奈川県横須賀市と東京都足立区への行政視察では、人口減少社会における取り組み等を視察しました。

5/26 議員と語ろう！議会報告会



5月～6月に渡り、市内9会場で議会報告会を開催しました。

発行元：富永あけみ

連絡先：〒849-0919 佐賀市兵庫北2-1-10

TEL/FAX 0952-77-9307

E-mail ✉ tominaga-akemi@po3.bunbun.ne.jp

ご意見・ご要望は上記連絡先までお願ひいたします。

【活動報告】2018年4月

1日	オスプレイ反対集会
3日	議会広報公聴委員会
6日	議会報告会班会議
7日	藤木天満宮春祭り神事
8日	自治会河川清掃
10日	議会広報公聴委員会
11日	城東中学校入学式
12日	兵庫小学校入学式
13日	議会広報公聴委員会
14日	江藤新平卿銅像祭り 徳光清孝県議後援会総会 藤木子どもクラブ役員会
15日	体協ソフトボール大会応援
17日	さがCテレビ打ち合わせ 佐賀地区平和運動センター幹事会
20日	総務委員会
21日	藤木子どもクラブドッジボール大会
22日	佐賀市職労退職者会総会 グレーンズフォールズ市記念訪問団 さよならパーティー
23日	兵庫小学校交通安全教室
24日	自治労中部地区協議会総会
25日	佐賀市職労新規採用者歓迎会
28日	第89回佐賀県中央メーデー
30日	松梅公民館落成式

5月

1日	議会広報公聴委員会
3日	さがCテレビ「議会報告会宣伝」収録
5・3憲法講演会	
8～10日	社民党関係自治体議員九州ブロック会議
12日	議会報告会（オブザーバー参加）
13日	大隈祭
15日	自治労佐賀県本部退職者会総会
16日	ヒアリング
19日	佐賀市男女共同参画ネットワーク結い総会
21～23日	総務委員会行政視察（横須賀市・足立区）
24日	ICT推進担当者会議
26日	第35回佐賀市自治会協議会総会懇親会
27日	兵庫小学校運動会
28日	自治体議員団会議

6月

1日	佐賀地区合同選挙対策会議
2日	市政対策会議
5日	第24回いのちの講演会
6日	議案勉強会
7日	ヒアリング
8日	ヒアリング
9日	6月定期会開会
11日	藤木子どもクラブ役員会
13日	ヒアリング
15日	富永あけみ一般質問日
17日	議会報告会（オブザーバー参加）
20日	NPO法人女性参画研究会・さが通常総会
23日	連合佐賀東部地域協議会労働講座
24日	NPO法人佐賀県徐福会総会
25～26日	徳光清孝県議後援会研修バス旅行
28日	総務委員会
29日	藤木子どもクラブ役員会
30日	佐賀市観光協会定時総会
	連合佐賀東部地域協議会政策会議